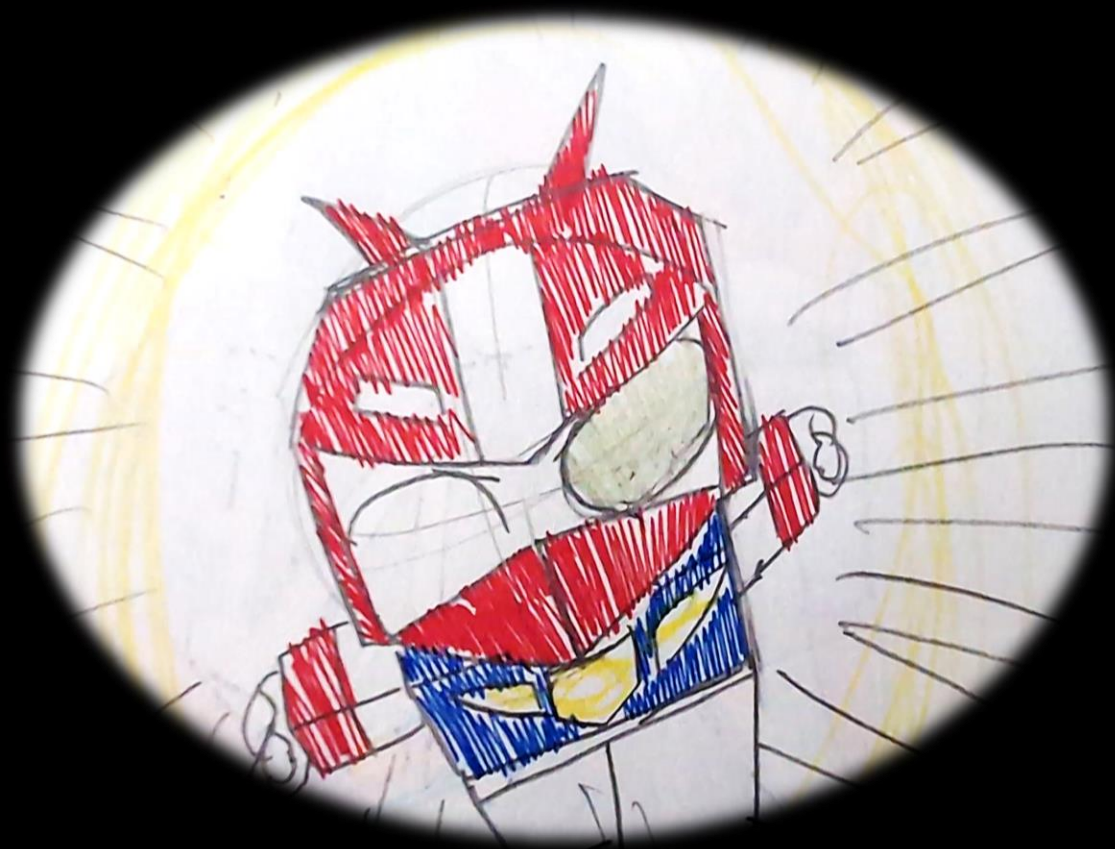


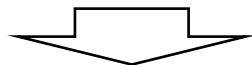
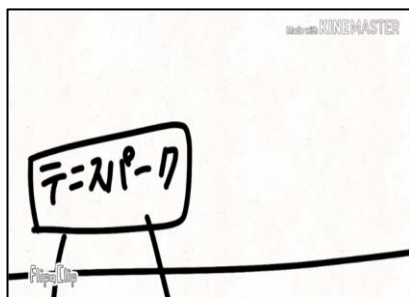
5周年記念特集本

一口メタルス 厳選エピソード集！！



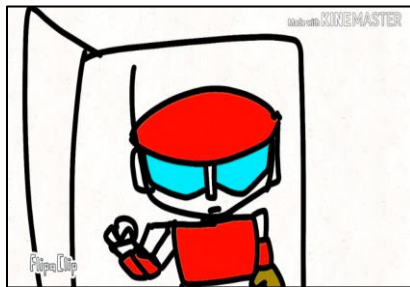
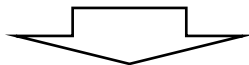
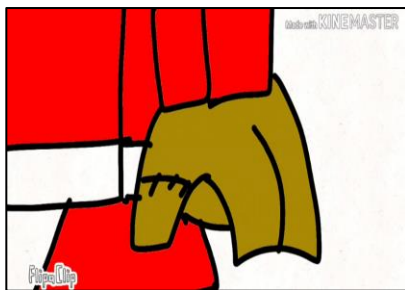
2020

一口メタルスNF



・ある土曜日、「ネッケツオ」と「エレキエース」は家の近くにある「テニスパーク」に訪れた。しかし、「ネッケツオ」はまちがって卓球台を持ってきた模様であった。

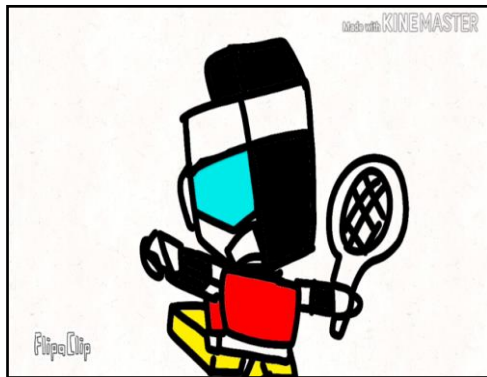
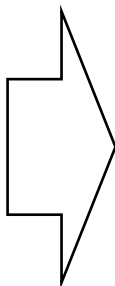
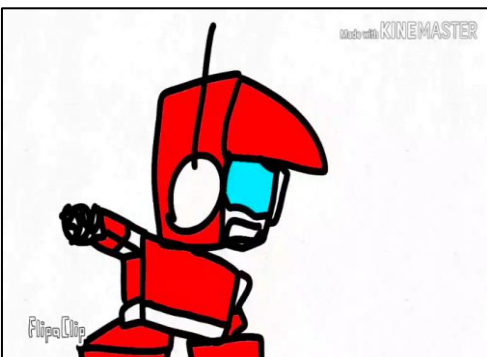




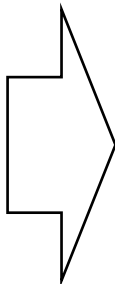
・しかし2人を後ろから呼び止める力強い声が聞こえた。
それは隣の校の野球部のキャプテンの「エレキエース」であった

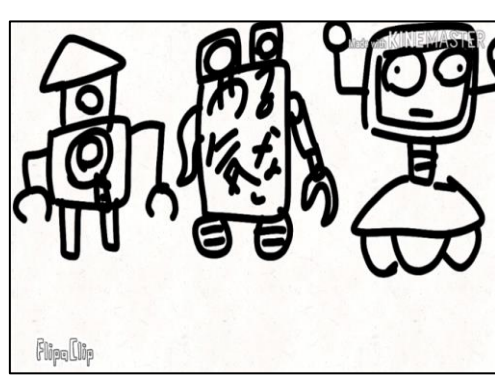
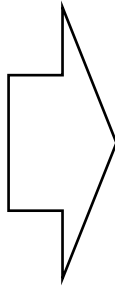
そして「エレキエース」は2人に対して“今からここは野球部の
場所だ、テニスなら別のところでやれ”と言い放つ
しかし、「ネッケツオ」はその言葉に対して憤慨する。



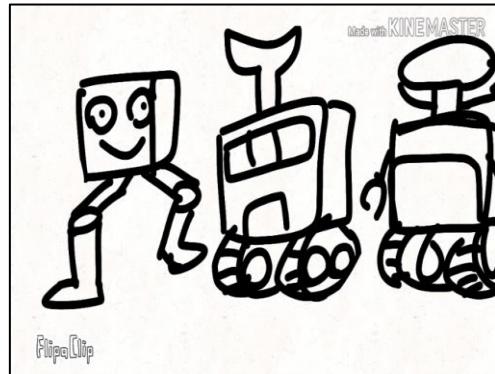
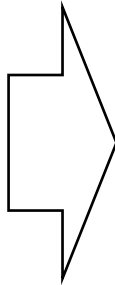


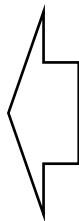
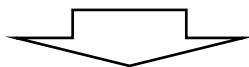
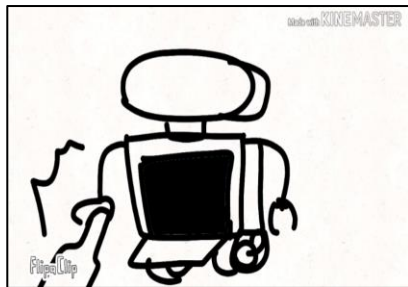
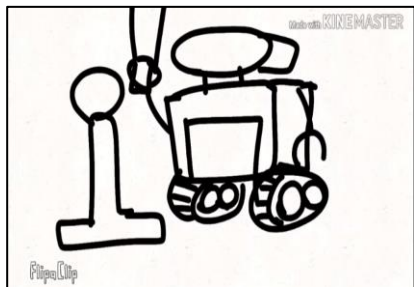
・「ネッケツオ」と「エレキエース」はしばらく
にらみ合っていた。その様子を「レッドグライダー」
は呆れながら見ていた。
そして。「エレキエース」は“ティーボール”で
「ネッケツオ」と勝負することにし、
「ネッケツオ」も同意したのである。





・そして両者はそれぞれ自分の含めて
の4人のチームを結成させ
「テニスパーク」に集合した。
しかし、両者何とも言えない
人員となっている。

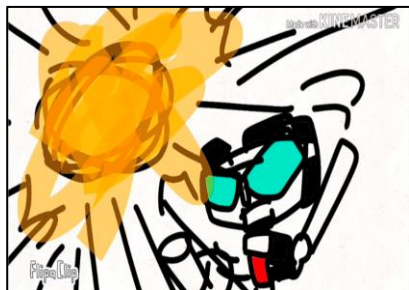




・そして、「テニスパーク」から少し離れた「メタル競技場」で“ティーボール”の試合を行うことになった。
しかし、両チームはなかなかの泥試合を繰り広げていた。

・試合の中では「エレキエース」チームの一員である「キャタピ田」がボールを撃たずに中に入れて立方体状にして一点を取るという無茶苦茶なことまであった。





そして、「ネッケツオ」のチームが打つ番になり、「ネッケツオ」本人が1番打者となって得意技の「火流球」を撃ちだした。そして守備の「エレキエース」チームの「箱田」がそのボールを掴もうと猛ダッシュするが、見事に上部にボールが直撃し、そのまま負傷して動かなくなってしまった。

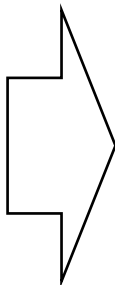
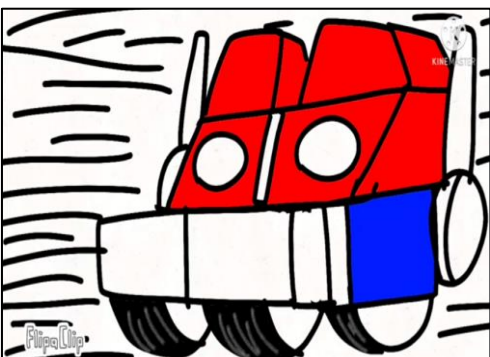
そして、「エレキエース」は「箱田」を抱え上げて泣き叫ぶ。



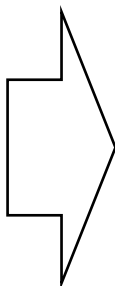
おわり

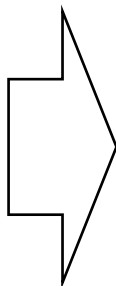
2022

一口メタルSP

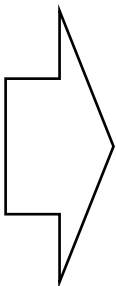


・ある日、「ランドファイヤー」が家の近くの草原を散歩していた時、目の前に浮遊しているコンニャクと遭遇した。





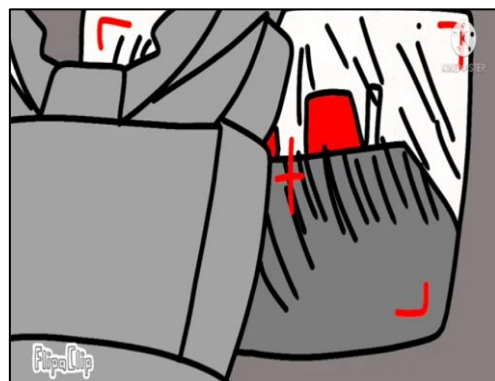
・そして一方、「ネッケツオ」と「デスガイザー」は別の場所でバトミントンで遊んでいたところを先ほどのコンニャクから逃げていた「ランドファイヤー」にあったと同時に、その
コンニャクが再び現れた。

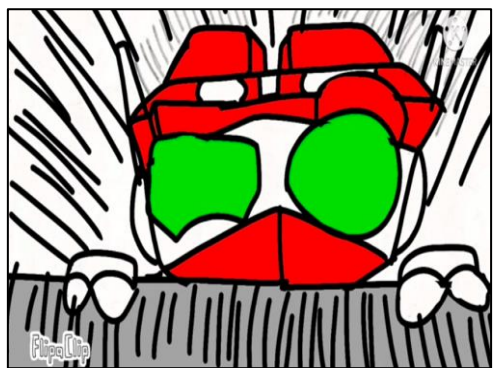
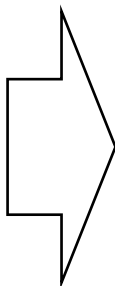
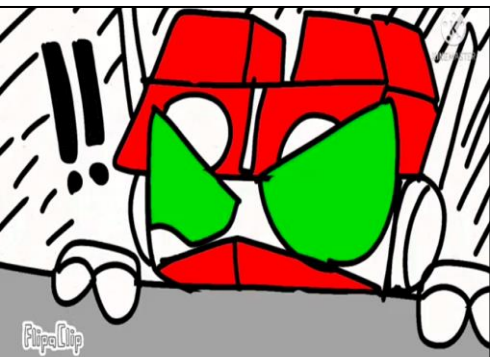




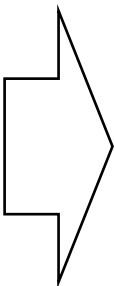
・そのこんやくは3人にそのまま体当たりし、ぶつかったまま前進飛行をする。

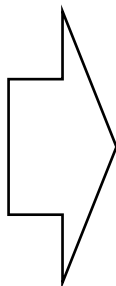
・しかし、別の場所ではそのコンニャクを操っていた黒幕がいたのであったっ！！



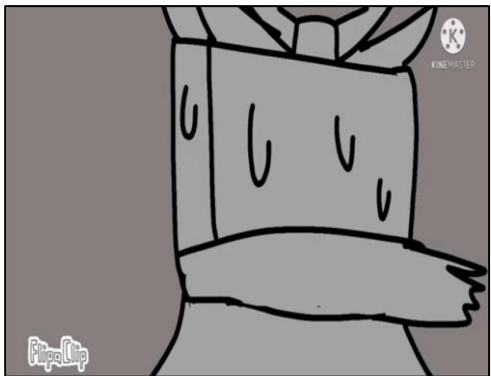
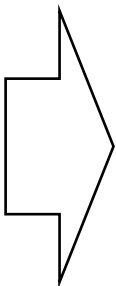


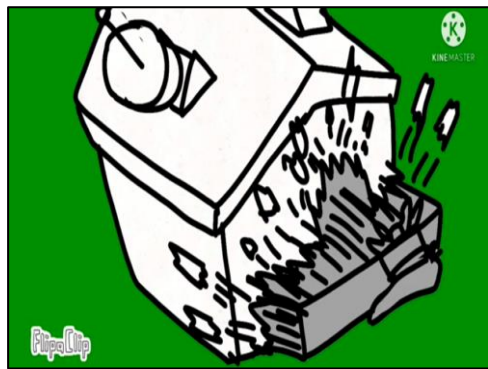
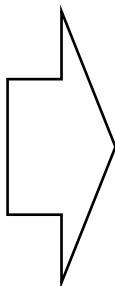
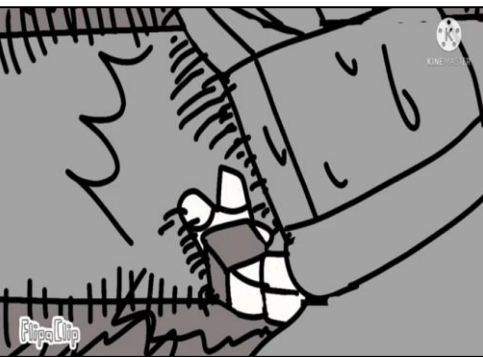
・しかし、「ランドファイヤー」前進飛行中のコンニャクの上にのぼる。すると、そこに見えたのはコンニャクを操っていそうな怪しい家を見つけ。その方向へコンニャクを殴り飛ばした！！



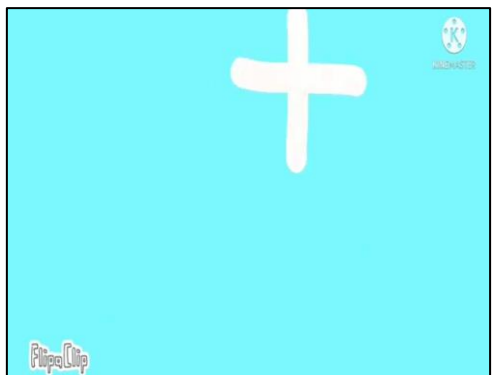
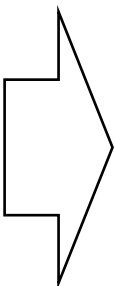
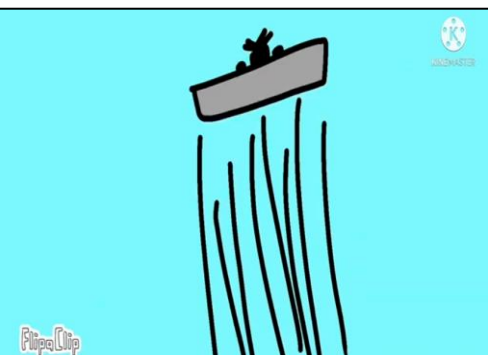


・そして、コンニャクが殴り飛ばされたことに気づいた「クロマクマスク」は何とかコンニャクを再びコントロールしようとするが、全く動かすことができなかった・・・



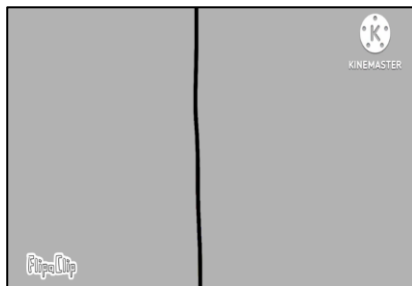
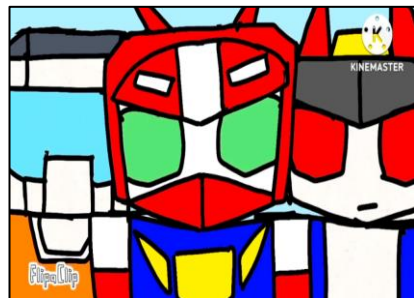


・そして後ろから何かが迫る音が聞こえてきた
「クロマクマスク」が後ろを振り向いた瞬間、
殴り飛ばされたコンニャクが壁を突き破り現れ
そのまま「クロマクマスク」とぶつかり、大空へ
と飛んでいったのである。一件落着！！



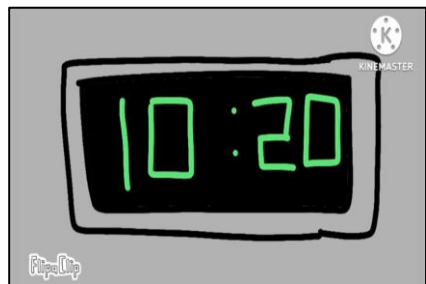
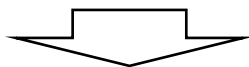
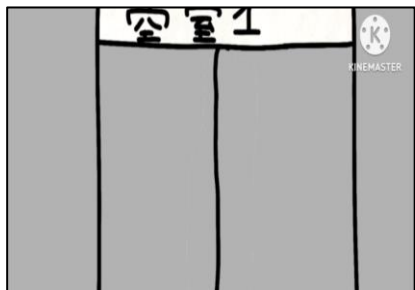
おわり

一口メタルスたのしく



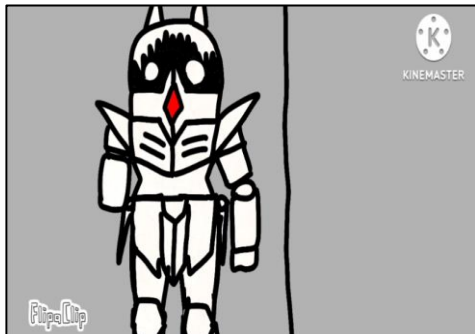
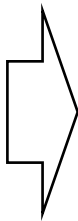
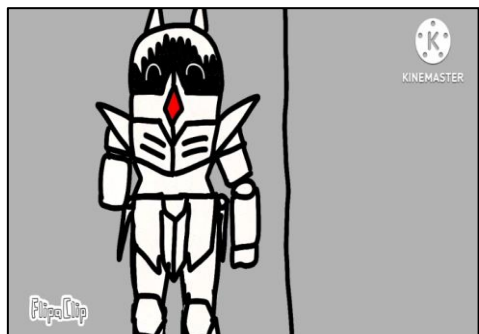
・「移行事業所口ダル」のメンバーである「ランドファイヤー」と「デスガイザー」と「ダイキ」の3人は「株式会社ガグレス」での実習に来ていた。社内に入ると早速この社長である「ガグレス」が向かい入れ、3人を案内する。

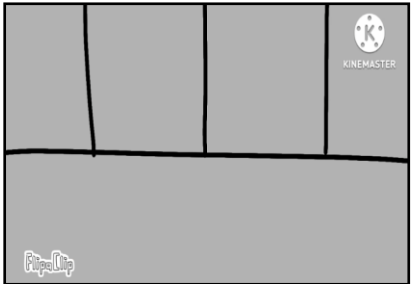
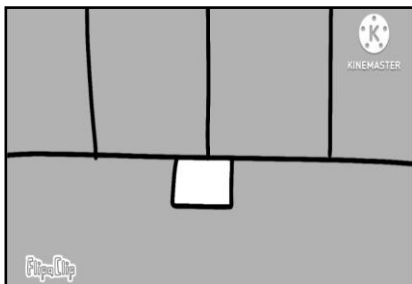
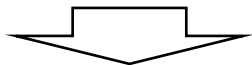




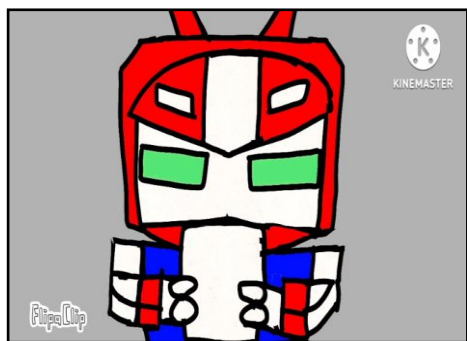
・そして3人は「ガグレス」の案内に従って
ついてゆく。

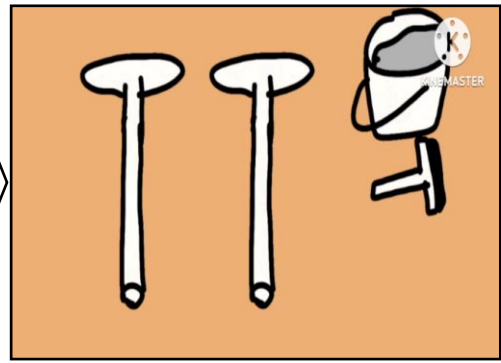
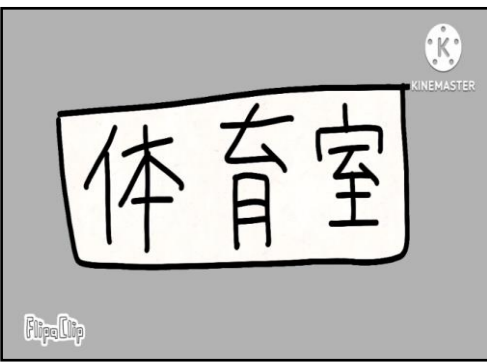
そこは空室であった。3人はそこで荷物など
を置いて準備をする。そして「ガグレス」も
3人に用意した作業の準備に取り掛かろうと
した瞬間、何者かに・・・





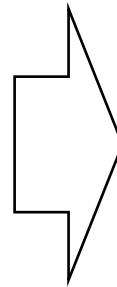
・そして時がたって“10：00”になった。とっくに作業開始の時間が過ぎているのに「ガグレス」がこないことに困惑する3人であった。しかし、ドアの下の際間からA4サイズの手紙が出てきたのであった。「ランドファイヤー」はそれを手に取った。そしてその手紙には“体育館にこい”と書かれていた。

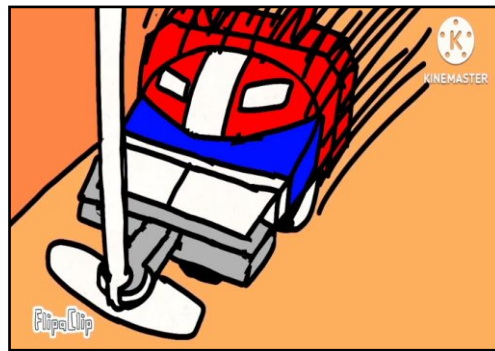
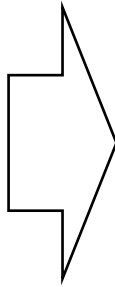
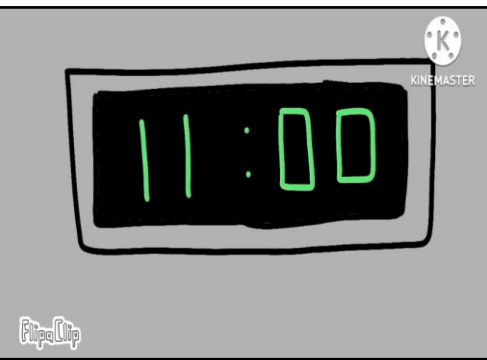




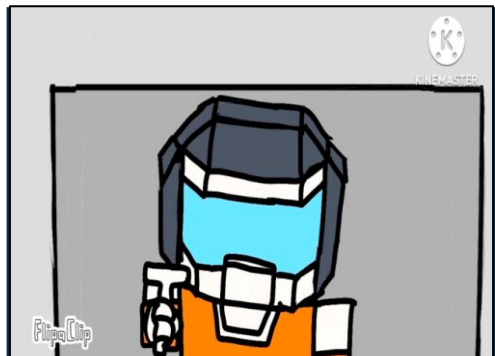
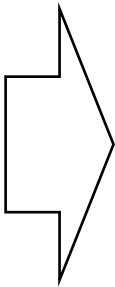
そして3人は体育館に訪れた扉を開いたその先には2つのほうきと水が入っているバケツがひとつ、水切りワイパーが置いてあった引率がないため、仕方なく

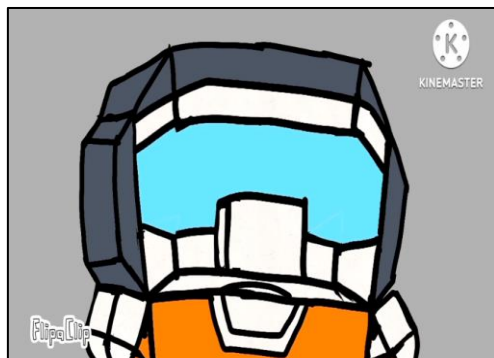
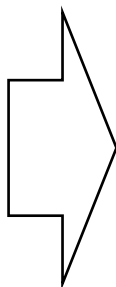
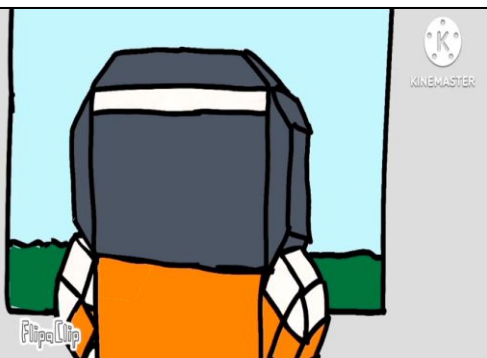
「ランドファイヤー」と「デスガイザー」は床掃除を担当し「ダイキ」は窓掃除をする
ことになった。



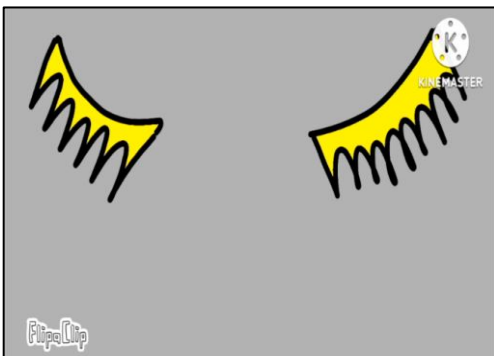
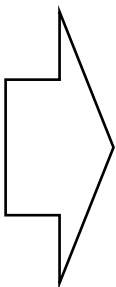
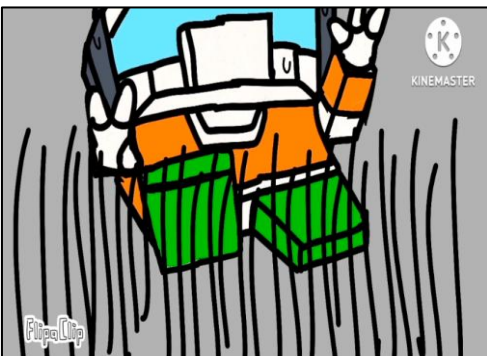


3人はそれぞれに清掃作業を開始する。
「デスガイザー」はほうきを前にして使っている
のに対し、「ランドファイヤー」は車状となって
ほうきを使用する。そして「ダイキ」は倉庫室の
倉庫室の窓の清掃をしていた。



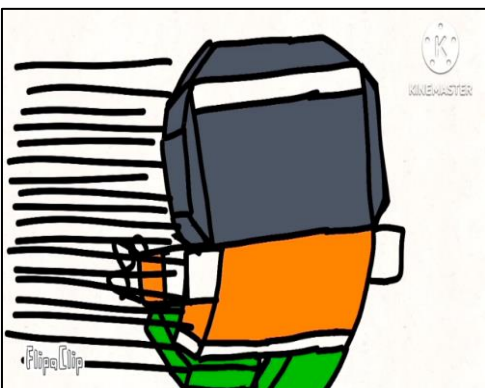


・「ダイキ」は倉庫室の窓の清掃を終えてひといき着いた瞬間、「ダイキ」の身体が勝手に浮かび始め、そのまま倉庫室にいたるところにある壁にぶつかりながら飛び回る。



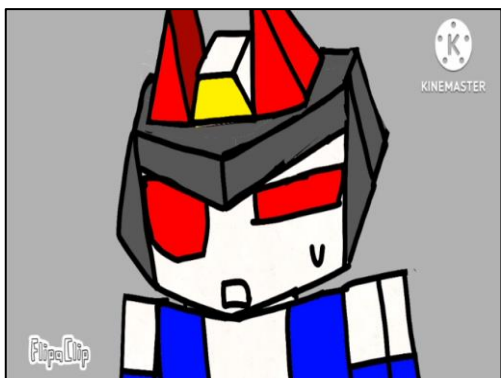
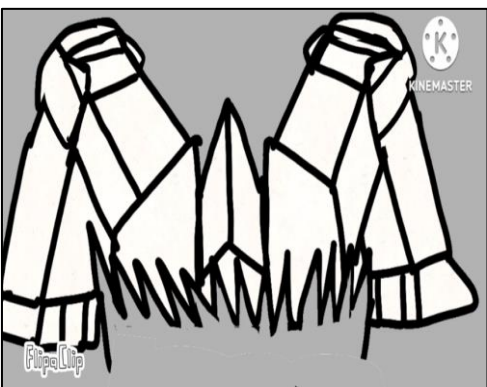


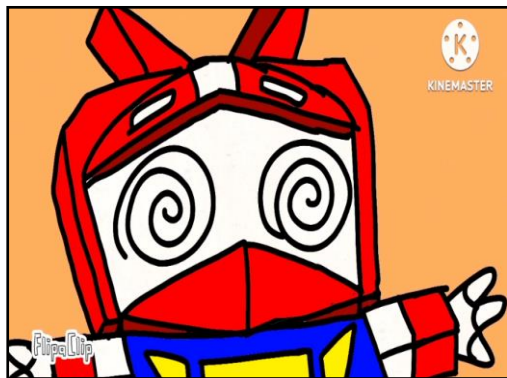
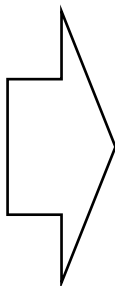
・そしてついに、「倉庫室」の扉が開き、そこから吹き飛ばされた「ダイキ」はそのまま正面後ろの壁にぶつかり倒れた。その様子を見た2人は驚きと戸惑いを隠せなかった。



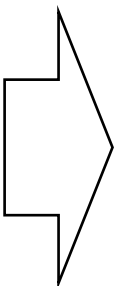


・「デスガイザー」はとりあえず「ガグレス」を探しに体育館を一旦出る。そして「ガグレス」を見つかることができたが、上半身がさかさまに地面に埋もれて、下半身だけ地面から出ている状態となっていた。





・そして、「デスガイザー」は仕方なく体育館に戻ったが、なんと「ランドファイヤー」までもが「ダイキ」の様な状態となっていた。そしてその「ダイキ」と「ランドファイヤー」を動かし遊んでいた犯人を見た、「デスガイザー」であった。



**最後まで見てくださり
ありがとうございました。**



←NM12歴代作品
(2022) まで集めました。



←NM12オリジナル作品
などが見れます。